【各専攻における理念】

● 文学研究科ヨーロッパ文化専攻 （中専修免（ドイツ語・フランス語）・高等学校教諭専修（ドイツ語・フランス語））
ヨーロッパ文化専攻では、ドイツ、フランスを中心としたヨーロッパ諸国について、西洋古典、哲学、言語学、文学、芸術、歴史学など、ヨーロッパの文化の多分野にわたる視点から研究を深める中、教育・研究・翻訳・出版などに携わりうる人材として、高度の専門知識と研究能力を具えたドイツ語（科）・フランス語（科）教員を養成することを目的とする。

【段階的目標とその計画】

＜ヨーロッパ文化専攻＞（中学校教諭専修（ドイツ語））

履修年次		到達目標と計画
年次	時期	
1年次	前期	研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、ドイツ語圏文化に関する系統的理解を養成することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、ドイツ語圏文化に関する系統的理解を養成し、問題発見・問題解決能力を強化することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
2年次	前期	2年次を迎え、修士論文を作成していく中で、ドイツ語圏文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、修士論文を作成していく中で、ドイツ語圏文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。

＜ヨーロッパ文化専攻＞（高等学校教諭専修（ドイツ語））

履修年次		到達目標と計画
年次	時期	
1年次	前期	研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、ドイツ語圏文化に関する系統的理解を養成することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、ドイツ語圏文化に関する系統的理解を養成し、問題発見・問題解決能力を強化することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
2年次	前期	2年次を迎え、修士論文を作成していく中で、ドイツ語圏文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、修士論文を作成していく中で、ドイツ語圏文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。

＜ヨーロッパ文化専攻＞（中学校教諭専修（フランス語））

履修年次		到達目標と計画
年次	時期	
1年次	前期	研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、フランス文化に関する系統的理解を養成することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、フランス文化に関する系統的理解を養成し、問題発見・問題解決能力を強化することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
2年次	前期	2年次を迎え、修士論文を作成していく中で、フランス文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、修士論文を作成していく中で、フランス文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。

＜ヨーロッパ文化専攻＞（高等学校教諭専修（フランス語））

履修年次		到達目標と計画
年次	時期	
1年次	前期	研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、フランス文化に関する系統的理解を養成することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、フランス文化に関する系統的理解を養成し、問題発見・問題解決能力を強化することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
2年次	前期	2年次を迎え、修士論文を作成していく中で、フランス文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、修士論文を作成していく中で、フランス文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。